

協議事項

高齢者に優しいまちづくり」について

これまでのグループ討議、意見交換によって集まった意見を整理したものを(地域協だより164号掲載)を基に、改めて、課題解決のために必要な要素について意見交換を行いました。

雪対策】

- ・自治会の共助の力や、情報力の活用が必要ではないか。
- ・困ったときのセーフティネットとして動ける物や人の確保。
- ・地域において重機を所有し、ボランティアで除雪している方々の協力が必要。

- ・既存のサービス(ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービスなど)との調整。
- ・サービスを必要としている世帯数や有料でもサービスが必要かどうか、サービス提供価格の相場などの調査が必要。
- ・除雪量が多い地区へ人員の調整ができるよう、全体的なサービスのコントロールが必要なのでは。

教育・伝承】

- ・情報を発信することは、浜益の認知度を上げるためにも必要。
- ・区民カレンダー掲載写真や、古き良き浜益の街並みの写真、昔の沖揚げ音頭の動画等を公開したいが、肖像権対策が必要。

- ・集落の教科書もほとんどPRし、移住定住、浜益のかかわりを持つきっかけとしての材料とする。
- ・廃村危機にある集落の現在を残し伝えていくことが必要。

危険対策(空き家対策)】

- ・慢性的な住宅不足であり、移住者へ住宅を提供することは、タイミンが合わないという難しい状況。
- ・空き家を購入するには解体費用の負担が発生することを考えると、賃貸が望ましいのでは。
- ・浜ワークで働き、移住となるまでの滞在施設を含めて考えていかなければならない。
- ・空き家の解体について助言できる存在がいれば。
- ・空いている古民家について、その家の歴史、成り立ちも含めて魅力であり、住める状況にするための費用対効果も含めて吟味が必要。
- ・古い住宅、下水道事情等を含めて情報提供、魅力ある見せ方が必要。

危険対策(防災リユク)】

- ・防災に備える意識と助け合いの意識を高める目的。
- ・避難する際に直面する困難に対応できる最低限必要な物。持ち歩きやすく、両手をふさがらない物が求められるのではないか。
- ・自治会や、近所の付き合いで、避難の際に助け合う関係性があるの

が浜益の強みではないか。

それぞれの課題について、より具体的な意見交換を行いました。

その他

① 厚田、浜益特産品販売会」

について

7月16日と18日の二日間、厚田と浜益の地域おこし協力隊が、共同で企画し、道の駅石狩 あいろーど厚田にて特産品販売会を行いました。浜益からは、それぞれの果樹園からのサクランボを販売し、食べ比べでたくさん購入してくれる方や、天気がいいのでこのまま果樹園に行つてきますという方がいらつしやうで、北石狩に足を運んでもらう取り組みとなつたと感じています。



② 第9回サマーイベント

浜益みなと祭り」について

8月6日に「浜益みなと祭り」が開催されました。感染対策に細心の注意を払い、ステージイベント、出店、花火と、浜益の夏の思い出の1ページとなる一夜となりました。

③ 秋のアンテナショップ及び

浜マルシェの開催について

9月から、きらり横のスペースにテナントを張つて、アンテナショップを浜益観光まちづくり協議会主催で行います。

また、9月9日(金)は、浜益中学校の職場体験学習の一環で、中学生が販売活動や浜益のPR活動に取り組みます。

<おくやみ>

氏名	死亡年月日	年齢	住所

浜益区の人口・世帯数 (7月末現在)

人口 (人)	【57,994】 1,126	< 45 > < ▲ 5 >
男 (人)	【28,074】 522	< 31 > < ▲ 3 >
女 (人)	【29,920】 604	< 14 > < ▲ 2 >
世帯数 (戸)	【28,359】 695	< 53 > < ▲ 2 >